

高校生 対談 市長



小高工業高校(3年)
小野寺賢弥さん



小高商業高校(2年)
勝見 陽介さん



小高商業高校(2年)
菅野 裕以さん



小高工業高校(3年)
高野 桜さん



南相馬市長
桜井 勝延



相馬農業高校(2年)
高橋 清美さん



原町高校(1年)
瀧澤 一生さん



原町高校(2年)
横川 結美さん



相馬農業高校(2年)
齊藤 大輔さん



87.0MHz

南相馬ひばりエフエム

問合せ ☎ 24 3210

3月11日10時～(特別番組内で)

地上D111ch

みなみそうまチャンネル

問合せ ☎ 24 1222 (平日9時～17時)

3月18日から放送予定

高校生の思いや 復興への取組みなど

市内の県立高校4校の生徒8人は、震災・原発事故に伴う不安や将来の期待について桜井市長と意見を交わしました。

原町高校、相馬農業高校、小高商業高校、小高工業高校の各校から2人が参加し、避難生活やサテライト校などの経験から率直に質問や意見を発言しました。

意見交換の様子は南相馬ひばりFMで震災2年特別番組の中で放送するほか、放送エリアが広がった南相馬チャンネルでも放送されます。

南相馬市の人口

平成22年国勢調査の確定値を基に毎月の届出による転入・転出・出生・死亡を加減して得た数値です。実際に市に住んでいる数ではありません。

問合せ 情報政策課統計係 ☎ 24 5213

平成25年2月1日現在

人口 64,737 人 (-128人)
男 31,546 人 (-55人)
女 33,191 人 (-73人)
22,531 世帯(-3世帯)

1月中の動き

転入 78人
転出 137人
出生 23人
死亡 92人

田代代表は「吉名の神楽が地元の皆さんとの顔を合わせるときつかけになり『復興の活力』となって、以前のように10月の吉名山津見神社の例祭に奉納できるように」と伝統を絶やさない決意と意気込みを語りました。



▲団員の減少によって一時は途絶えたものの、吉名神楽復活の声が上がり、昭和61年に保存会が結成されました。

2年ぶりに開催された「南相馬市民俗芸能発表会」は、各地に伝わる民俗芸能を継承する6団体が出場し、その中でも住民の帰還がまだにできない小高区からは吉名神楽保存会と村上田植保存会が伝統芸能を披露しました。

吉名神楽保存会の皆さんは、前日に避難先から掛け付け、全体練習も行うことができないまま本番を迎え、リハーサルで立ち居地などを確認した程度。個人では笛を練習したぐらい。「ずっとやっていたから体が覚えている」と皆さんは会場の皆さんに古くから伝わる神楽舞を熱演しました。



復興の活力に

吉名神楽保存会(小高区)

写真後列右から

こらい ゆうじ

牛来裕司さん[太鼓]

さとう あつし

佐藤淳さん[神楽頭]

あべ まさお

阿部正夫さん[後被り]

写真前列右から

かめい のりお

亀井規父さん[笛]

たしろ こういち

田代貢一さん[笛]



広報みなみそうま
平成25年3月1日発行

編集・発行
南相馬市総務部秘書課
〒975-1868 南相馬市原町区本町二丁目27番地
☎(024)2415221(直通) FAX(024)2317425

配布
小高区…地域振興課 ☎(024)2415792
鹿島区…地域振興課 ☎(024)241110
原町区…総務課 ☎(024)2415302



この広報紙は再生紙とエコマーク認定大豆油インキを使用しています。